

教職員委員会 NEWS

No.21

➤ 生協が赤字！？

～2004年度決算の見通しを五十嵐専務理事にきく～

生協の会計年度は3月から翌年2月までとなっていますが、11月理事会の報告によれば、今年度は赤字決算になる見込みが大きいとのこと。五十嵐専務理事に緊急インタビューをさせてもらいました。

ー県短生協が赤字になるのは初めてですか？

ー生協が誕生した1996年度から2003年度までの間、赤字になったのは一度だけです。2001年度、食堂の運営を始めた時に、大きな初期投資が必要だったこともあり、約100万円の赤字となりました。しかし、2002年には回復して黒字となっています。

ー大幅な赤字になるのでしょうか？

ー11月末の時点では40万円の見込みです。

ー赤字の原因は何ですか？

ーそもそも、経営的な危険は小規模大学生協の宿命といっても過言ではなく、累積赤字という問題を抱えているところが多いです。県短生協設立の際にも、この点が最大の問題となりましたが、職員配置を工夫することで、わずかずつでも黒字を続けてこられました。しかし、店舗における物販も、食堂経営も、収益があがるかあがらないかの、ぎりぎりの線で行われています。収益として貢献しているのは、新学期の教科書販売・自動車学校の斡旋・卒業式衣装のレンタル・卒業アルバムといったところですが、これらの部門で目標を達成できないところがあると、経営が大きく影響を受ける、という状況になっています。

ー経営的には、いつも「綱渡り」をしている、ということでしょうか？

ーその通りです。今回、赤字側にバランスが崩れてしまいそうな原因

の一つは、先程申し上げたように、日常的な学生組合員の利用だけではきびしく、変動要因の大きい教科書や自動車学校の斡旋の供給比率が高いことです。ですので、日頃から、学内のみなさんに利用される店舗づくりをしていかねばならないと考えております。

➤ もっと生協を利用しよう

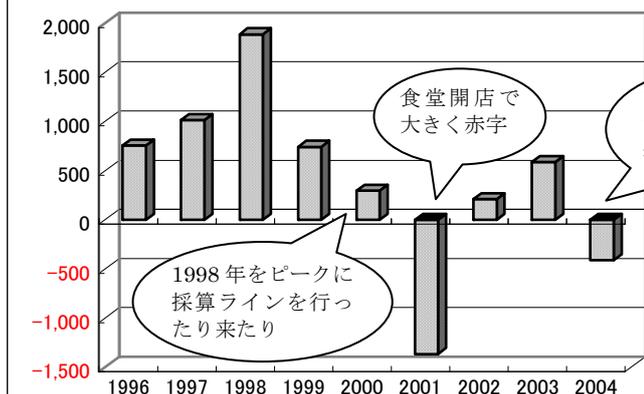
～いま、私たちにできることは～

生協が収益をあげるためには、組合員が利用を高めていくしかありません。組合員の大多数を占める学生への働きかけをどのように行っていくかは、理事会と生協職員が「経営戦略」という形で検討することになりますので、このNEWSなどを通じて随時ご報告していきたいと思っております。そしてこのほかに、教職員組合員に、ご自分の利用について見直していただくことができれば、直接収益増につながる可能性があります。

生協で買えるものは、なるべく生協を利用する・・・書籍、CD類、電化製品など、日常的に一般のお店で購入するものを、生協で注文してみませんか？それらはすべて「利用増」となり、生協を助けることとなります。ジャスコやジョーシン電器で買うのに比べると、少しお待たせすることになるかもしれませんが、書籍やCDのように割引になるものもあります。書籍は、「大学生協インターネットサービス」を利用すれば、研究室や自宅のパソコンから注文することができ、在庫や入荷のご連絡もメールで届くので大変便利です。（この便利なサービスへの登録方法は裏面でご案内していますのでご覧ください。）

赤字という事態はたいへん残念なことです。組合員一人一人が、生協について考え直す機会にして、新たな発展へのステップとしようではありませんか。

事業剰余(税引前の額:単位千円)



食堂開店で大きく赤字

いったん盛り返したものの、再び赤字に転落か・・・？

1998年をピークに採算ラインを行ったり来たり

➤ 「どこでもドアのかぎ 9」

～ただいま準備中です～

年末恒例(?)となりました、「どこでもドアのかぎ」。第9号の編集作業はただいま準備中で、まもなく始まる予定です。今年も、学生に読んでもらいたい本のご推薦をよろしく願いいたします。詳細は改めてご案内したいと思います。

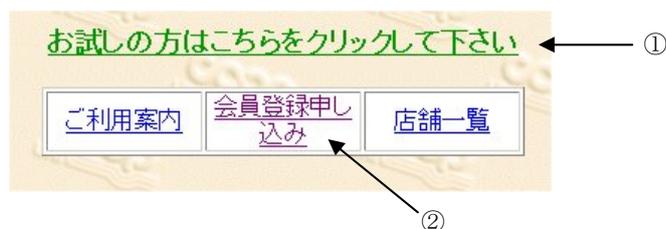
(聞き耳ずきんのコーナーはお休みさせていただきました。)

「大学生協インターネットサービス」登録の方法

1) 以下のページをひらきます。

<http://www.shop.coop-bf.or.jp/cdcoop/entrance.htm>

2) お試しページを見るには、①のところをクリックします。書名・著者名・ISBN などによる検索を行うことができます。(注文はできません)



3) 登録するには、②のところをクリックします。

4) 登録申し込みのためのページが表示されます。はじめに利用生協を選びます。(県短生協は表の中ほどにあります)



5) 「次へ」ボタンを押すと、登録申込フォームが表示されます。氏名・E-mail アドレス等の必須項目(画面では赤字で表示されています)を記入し、「最終確認」ボタンを押します。

A screenshot of the "会員登録申込フォーム" (Membership Registration Form). The form is titled "県立新潟女子短期大学生協購買書籍部店" (Prefectural University of Niigata Women's Short-Term University Cooperative Purchasing Bookstore). The form contains several fields: "お名前" (Name) with sub-fields for姓 (Surname) and名 (Given Name); "フリガナ" (Furigana) with a note "カタカナまたは英数字で入力して下さい。"; "性別" (Gender) with radio buttons for男 (Male) and女 (Female); "種別" (Category) with radio buttons for教員 (Faculty), 職員 (Staff), 院生 (Student), 学生 (Student), and その他 (Other); "E-mail アドレス" (E-mail Address); "入学年" (Year of Entry) with a note "西暦4桁で入力して下さい。"; "卒業予定" (Graduation Date) with fields for年 (Year) and月 (Month) and a note "学生・院生の方は、入力して下さい。"; "所属" (Affiliation) with a note "学部・学科・研究室・研究科名等も記入下さい。"; "市内内線" (City/Intra-city Number) with fields for () and - ; "ご自宅郵便番号" (Home Zip Code) with fields for () and - ; "ご自宅住所" (Home Address) with a text field; and "ご自宅電話番号" (Home Phone Number) with fields for () and - .

6) 記入内容が表示されますので、確認した上で「登録」ボタンを押せば完了です。